

令和4年8月2日

部農会長・部農会会員の皆様へ

J A ふじ伊豆
韮山営農経済センター

第5回 (8/2号)

水稻病虫害発生予察の結果について

①生育状況

生育状況は今年の同時期と比べ、若干前進傾向にあります。韮山地区に関しては寺家地区で1mm、中地区で3mmの幼穂が確認できましたが、他の韮山地区では幼穂の確認はできませんでした。大仁地区や長岡地区の幼穂は、5mm～1cmであり、出穂18～20日前、穂肥1回目の時期となっております。江間地区では南江間地区は幼穂が確認できず、北江間地区は幼穂が2mm確認できました。山間地では開花期を迎えており最も水を必要とする時期です。田面が隠れる程度の常時湛水を心掛けましょう。

②病虫害状況

圃場毎に発生状況に差があるものの、どの地区でもウンカ類の発生が確認出来ました。共同防除を行わない圃場では、各々の圃場を確認頂き、周辺圃場と出来るだけ時期を合わせて薬剤散布を検討して下さい。

山間地ではイナゴの発生が確認されました。カメムシは確認できませんでしたが、畔の除草作業も含めた害虫防除を実施しましょう。

※商品の値段は全て税込表示です。

穂肥 ※一発肥料（ナイスワン、エココシ）を施用した方は穂肥の必要なし

○NK化成2号（16-0-16） 3,190円/1袋（20kg）

施用時期：出穂の20日前と10日前の計2回 施用量：10kg/10a（1回）

○IB4号（15-4-15） 4,480円/1袋（20kg）

施用時期：出穂20日前 1回 施用量：20kg/10a（1回）

殺虫剤

○スタークル粒剤 3kg/10a 3,280円/1袋（3kg）

時期：出穂後7～10日後（穂が傾いた頃）

備考：山間地のカメムシ対策に！

○トレボン粉剤DL 3～4kg/10a 1,210円/1袋（3kg）

時期：収穫7日前まで

備考：ウンカ類、イナゴ類、カメムシ類

殺虫殺菌剤 ※共同防除をやらない方に！

○ビームバシボン粉剤DL 3～4kg/10a 2,250円/1袋（3kg）

時期：収穫14日前まで

備考：ウンカ類、イナゴ類、いもち病、紋枯れ病

問い合わせ：韮山営農経済センター 田中・小鹿 055-949-0055

※FM伊豆の国でも朝・昼放送を開始しました。